

平成28年度市民評価委員会評価結果一覧表(快適交流・経済活力部会)

事業名		部局名	課所名	実施日時	
<b>青年就農給付金事業</b>		経済部	農林水産課	第1回	9/14(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	手段を改善する				
総括	農業をこれ以上衰退させるわけにはいかない。同じ問題を抱えている漁業や林業とも連携するなど、手段を改善しながら農業の担い手確保に取り組んでいただきたい。				
他意見	○農業は人が生きていくために必要な基幹産業のため何とかしなければならない。 ○何か変化球を投げてやらなければこのまま変わらない。非常に難しいが、積極的に出ていかなければならない。				
質疑	○平成28年度の費用が増えているのは。 ○青年就農者はこんなに少ないのか。もっとPRする方法はないのか。				
<b>道路網交通体系調査</b>		建設部	都市計画課	第1回	9/14(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	道路改良を行うための重要な基礎調査であり、現状のまま継続して取り組んでいただきたい。				
他意見	特になし				
質疑	○どのような路線・個所を調査しているのか。 ○この調査を基に改良箇所が決まるのか。				
<b>駅南地区整備計画策定費</b>		建設部	都市計画課	第1回	9/14(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	住民の意見を十分反映した計画を策定し、駅南地区の整備に重点的に取り組んでいただきたいが、この事業は計画の策定までの費用であることから、現状のまま維持するとする。				
他意見	ベース作りは大切。そのベースが基に計画が作られる。しっかりとした計画を作るためにも、しっかりとしたコンサルを選んでもらいたい。				
質疑	○会議の開催費用なのか。コンサル等に委託しているのか。 ○最終目標年度は決まっているのか。				
<b>ゆらぎの森整備事業</b>		経済部	運輸観光課	第1回	9/14(水)
◇ 自己評価結果	重点化する				
◆ 市民評価委員会結果	重点化する				
総括	整備事業ではあるが、施策の目的である観光・物産の振興に繋がるよう、観光宣伝や地産池消といった他事業とも連携し、ゆらぎの森の利用客が増えるよう手段も考えながら取り組んでいただきたい。				
他意見	○ゆらぎの森にもマイントピアのような遊戯室を作る等のアイデアが欲しい。 ○サイクリストが増えているが、苦しくなったらバスに乗れるといったアイデアも出していけば、もっと人は増えると思う。				
質疑	○マイントピアと連携して利用者を増やすことは出来ないか。 ○経営は黒字か。				

事業名		部局名	課所名	実施日時	
<b>デマンドタクシー運行事業</b>		経済部	運輸観光課	第1回	9/14(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	バス交通空白地域の高齢者等交通弱者にとっては、きめ細やかなサービスであり、高齢者の免許返納による事故の抑制にもつながることから、現状のまま継続して取り組んでいただきたい。				
他意見	高齢者の交通事故の減少にもつながる。				
質疑	○高齢者にとってきめ細やかな施策だと思うが、これ以上拡大していく考えは。 ○市民へのPRはどのように行っているのか。				
<b>公営住宅建替推進事業</b>		建設部	建築住宅課	第2回	9/16(金)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	老朽化した公営住宅について、バリアフリー等住環境の整備を図るため、計画的な建替えに継続的に取り組んでいただきたい。				
他意見	特になし				
質疑	○平屋建ての住宅を集約して、4～5階建ての住宅にしないのか。 ○最終的に公営住宅は何戸必要なのか。				
<b>自転車道整備事業</b>		建設部	道路課	第2回	9/16(金)
◇ 自己評価結果	重点化する				
◆ 市民評価委員会結果	重点化する				
総括	良い計画が策定できたため、計画に沿って重点化して整備を進めていただきたい。ただし、ハード面の整備だけにとどまらず、事故を減らすためのソフト面の取組や観光面についても、関係課と連携を取りながら進めていただきたい。				
他意見	サイクリングを主体とした事業だと思うが、通学の自転車に危険を感じることがある。通学路の自転車道整備も考えてもらいたい。				
質疑	○平成27年度は計画の策定費で、28年度は具体的な整備費か。 ○今年度策定した計画は、観光と一体となって啓発したりしているのか。				
<b>商業振興センター駐車場使用料</b>		経済部	産業振興課	第2回	9/16(金)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	ドームにいはまを核に商店街の活性化に繋がるような様々な仕掛けを考えていただきたいが、そのためにも駐車場の確保は最低限必要であるため、現状のまま継続していただきたい。				
他意見	○あかがねミュージアムとの比較になるが、人を呼べるかどうかは企画力にかかってくる。 ○市が提案するのではなく、商店街がどんどん提案すればもっと活気づく。				
質疑	○商店街連盟と はどんな話がされているのか。 ○店舗を集約する動きはないのか。				

事業名		部局名	課所名	実施日時	
<b>高齢者就業機会拡大推進事業補助金</b>		経済部	産業振興課	第2回	9/16(金)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	補助金の使い道にも注視し、高齢者の社会参加や生きがいにつながるよう、現状のまま継続していただきたい。				
他意見	○高齢者にも色々な技術を持った人がいる。請負う側の需要や本人のやりがいなど、うまくマッチングすればよい。 ○元気な高齢者も多く、できるだけ社会に関わってもらう方が良い。				
質疑	○就業開拓員はどんな仕事をしているのか。 ○どういった内容の仕事をしているのか。				
<b>港湾改修（統合補助）事業</b>		港務局	港湾管理課	第3回	10/5(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	物流の拠点として、広くは新居浜市の経済発展にもつながるため、計画的な維持管理が出来るよう、現状のまま継続していただきたい。				
他意見	特になし				
質疑	○毎年浚渫が必要なのか。 ○長期的な改修計画はあるのか。				
<b>中小企業新事業展開支援事業</b>		経済部	産業振興課	第3回	10/5(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	中小企業が元気になれば、市の活性化につながる。中小企業が抱える様々な課題に対し、きめ細かい支援を続けることで、円滑な事業展開を促進できるよう、現状のまま継続していただきたい。				
他意見	地道に継続していくことが大事。一朝一夕に物になるものではないので、長いスパンで見ることが大事。				
質疑	○企業訪問30社、支援企業20社とあるが、実需として何かあげられるか。 ○予算としては、東予創造センターへの委託料か。				
<b>ものづくり高度技能伝承事業補助金</b>		経済部	産業振興課	第3回	10/5(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	重点化する				
総括	技術者の高齢化、労働人口の減少等により、高度技能の伝承が困難になっている。新居浜のものづくりのを守り、支えるため、重点化して取り組んでいただきたい。				
他意見	労働力の絶対数が減っている中、技能を伝承し、ものづくりを支える核となる人を育てることが大事。農業も漁業もどの業界も同じである。				
質疑	○新居浜市の企業が対象か。 ○研修受講者が目標10人に対して、27人受講となっているのはなぜか。				

事業名		部局名	課所名	実施日時	
<b>環境林整備切り捨て間伐事業補助金</b>		経済部	農林水産課	第3回	10/5(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	現状のまま継続する				
総括	搬出間伐が出来ない森林についても、適正な森林環境を保つため、現状のまま継続していただきたい。				
他意見	特になし				
質疑	○森林組合ではどれくらいの事業費がかかっているのか。 ○このくらいの費用では、多くはできないのでは。				
<b>地産食材六次産業化推進事業補助金</b>		経済部	農林水産課	第3回	10/5(水)
◇ 自己評価結果	現状のまま継続する				
◆ 市民評価委員会結果	手段を改善する				
総括	漁業だけではなく、農業など異業種の分野でも衰退しないよう、人材を発掘し、新しい取組ができるよう、手段を改善して取り組んでいただきたい。				
他意見	地元はローカルルールで仕事をしているが、全国からは相手にされなくなる。組合との軋轢もあるが、新居浜市の魚を使って商売して、新居浜市が潤わなければならない。				
質疑	○現在の漁業組合の平均年齢は。 ○他市から来た人は、瀬戸内海の魚は美味しいと驚く。何とか全国展開できないか。				
<b>地域経済循環創造事業補助金</b>		経済部	農林水産課	第3回	10/5(水)
◇ 自己評価結果	重点化する				
◆ 市民評価委員会結果	重点化する				
総括	単年事業のため今回の取組は終了するが、引き続き、地域経済の活性化のため、農業など様々な分野で人材を発掘し、六次産業化に向けて積極的な支援ができるよう、重点化して取り組んでいただきたい。				
他意見	○様々な分野でこういった補助金を活用できるような人材を育てていかなければならない。 ○違う分野で六次産業化に向けた取組をしていく上で、今回の取組が一つの参考指標になる。				
質疑	○無利子ではないのか。 ○他の事業と統合できないか。				